

平成27年度 学校経営方針

練馬区立練馬小学校 校長 須藤 田鶴子

心身ともにたくましい児童に育てる ◎よく考え行う子ども ○明るく元気な子ども ○思いやりがありやさしい子ども ○なかよく協力しあう子ども

- ◇ 目指す学校像 ◇
- 1 子供が学ぶ楽しさや達成感を味わうことができる学校 → 確かな学力の向上と定着 計画的な指導 授業力の向上 (工夫と改善のある授業)
- 2 豊かな心と体を育てる学校 → いじめや暴力を許さない学校 豊かな感性・体験 運動への意欲・体力の向上 社会規律の確立
- 3 地域に開き、保護者・地域に信頼される学校 → 保護者・地域との連携 情報の発信 (便りやホームページの充実) 地域行事への参加

確かな学力の定着と向上

1 計画に基づいた指導

- (1) 年間指導計画に基づいた「週ごとの指導計画」の作成・提出
 - ・単元名、ねらい、内容、使用教材 (できるだけ詳しく記載)
 - ・指導記録の欄に、児童や授業の様子、成果、課題を記入 (必須)
 - ・月曜日の8時15分までに定位置に提出
- (2) 授業時数及び1単位時間の授業の確保 → 1時間1時間を大切に確実に

2 基礎的・基本的な学習内容の定着

- (1) 自ら考え、表現・交流させる指導 → 習熟度別指導、個別指導の充実
- (2) 「研究日・個別指導日」の活用 → 教材研究や個別指導の実施

3 学習習慣の確立 → 規律ある学習習慣の確立

- ・返事と挨拶 ・話の聞き方と話し方 ・家庭学習 ・用具の準備

4 研究・研修の充実

- (1) 自己申告時の授業は、全員公開
 - ・進んで授業参観を行い、互いに学び合う
- (2) 校内研究の充実 → 国語科「書くこと」各学年で研究授業を実施
 - ・(金)8:25~8:40「書くタイム(仮称)の実施」
- (3) 校内研修の充実 → 主幹・主任教諭を講師とした15分の研修会
 - ・研修会や出張の報告

【心の教育の推進】

健やかな心と体の育成

1 基本的な生活習慣の確立

- ・挨拶と返事 ・廊下と階段の右側歩行 ・朝会、集会時の静かな退場

2 道徳指導の充実

- ・指導計画に基づいた指導 週1回の「道徳の授業」は1校時にしない

3 いじめや不登校のない学校

- ・人権尊重の理念と子供の変化に気付ける感覚→始業前、休み時間等、子供と過ごす

4 読書活動の充実→朝の読書タイム・読書記録・読書旬間・春日町図書館との連携

【体験活動・栽培活動の充実】

1 全学年で年間を通して栽培活動を実施 (農園、花壇、プランター、ポット等)

- 計画的に栽培し、収穫したものを用いて創作的、体験的な活動を行う

2 国際理解・伝統文化の体験

- 外国の方との交流 日本の伝統楽器(箏)・伝統文化体験(茶道) 餅つき

【体力向上】

1 新体力テストの実施・活用 → 体力テストの結果に基づいた実態把握、授業改善

2 校内研究の充実 → 一昨年までの研究を活かした体育科の指導の工夫、指導内容の充実

3 体育朝会の充実 → 指導内容の工夫と改善を図り、体育授業や外遊びに活用

◇ 地域との連携 ◇
を活かした活動と地域行事への参加
保護者、地域人材・施設

◇ 教職員の基本姿勢 ◇

- 1 子供の心に共感できる教職員 → 子供の「心」に寄り添った指導
- 2 協調・協働体制の確立 → 一貫性のある指導 目標達成に向け一致協力
- 3 工夫・改善できる教職員 → ねばり強く改善への努力を行う

◇ 危機管理体制の確立 ◇

- 1 「子供の命と安全を守る」体制の確立 → ①事故等の発生時「迅速・的確・誠実」な対応
②問題、課題の発生時「報告・連絡・相談」を速やかに ③誠意ある事後対応と未然防止
- 2 個人情報の厳正な管理 → ①規定の遵守 ②日常の机上整理 ③互いの声掛けや手渡し